

モンゴルCDMプロジェクトにおける日本政府承認の取得について

当社は、地球温暖化防止に向けた取り組みとして、モンゴルにおける温室効果ガス削減プロジェクト(小規模水力発電^{※1})2件への参加を日本政府に申請していましたが、このたび(平成19年6月19日)、承認されました。

これらのプロジェクトは、平成19年3月にCDM^{※2}プロジェクトとして国連に登録されており、当社は、合計約25万tの排出権売買契約を締結しています。

当社は、従来から、環境問題への取り組みを経営の最重要課題の一つと位置付け、地球温暖化問題については、島根・上関両原子力発電所の建設推進、LNGの利用拡大をはじめ、様々な対策に積極的に取り組んでいます。

今後も、企業の社会的責任遂行の観点から、温暖化防止に向けた積極的な取り組みを展開してまいります。

以上


(補足)

※1 小規模水力発電

落差のある地形を利用した流水式で、最大出力が15MW以下の水力発電。石炭火力などの化石燃料発電の発電量を低減し、温室効果ガスの発生を抑制するもの。

※2 CDM:クリーン開発メカニズム

先進国が開発途上国と共同で、開発途上国内で実施した温室効果ガスの排出削減プロジェクトにより生じた削減量について、先進国の削減量に充当する制度。

【添付資料】 [プロジェクト概要\(2件\)](#) [PDF:134KB]**関連リンク**[環境@エネルギー](#)

【プロジェクト概要（2件）】

プロジェクト名	概要	プロジェクト参加者	排出削減量	CDM登録日
モンゴル Durgun (ドゥルグン) に位置する水力発電事業	モンゴルのDurgun (ドゥルグン) 地点において12MWの水力発電プラントを建設・運営する。発電所は年間約38,000MWhの電力を生産し、発電した電力は地方の電力網に供給される。	【モンゴル】 Energy Research and Development Center	約 2.9 万 t/年	2007. 3. 23
モンゴル Taishir (タイシャー) に位置する水力発電事業	モンゴルの Taishir (タイシャー) 地点において 11MW の水力発電プラントを建設・運営する。発電所は年間約 37,000MWh の電力を生産し、発電した電力は地方の電力網に供給される。	【日本】 三菱UFJ証券株式会社 中国電力株式会社	約 3.0 万 t/年	2007. 3. 16

<実施箇所>



[出典：外務省ホームページ]